



生態系サービス森林認証セミナーのお知らせ

「熱帯林の生物多様性保護と持続的森林利用の調和達成に向けた、FSC®生態系サービス評価制度の活用ーインドネシア木材生産林への企業CSRについてー」

開催日時：2019年2月20日（水） 13:30～17:30

会場： 日本アセアンセンター・アセアンホール
東京都港区新橋6丁目17-19新御成門ビル1F
(都営三田線 御成門駅A4出口 徒歩1分)
<https://www.asean.or.jp/ja/ajc/outline/access/>

対象： 熱帯林の持続的利用や生物多様性保護における企業倫理（CSR）活動に関心のある一般企業、NGO 及び個人

定員： 130名

参加費： 無料

主催： 京都大学農学研究科

協力： WWFジャパン、FSC®ジャパン、公益財団法人地球環境戦略研究機関、慶應義塾大学、甲南大学

参加登録（以下のサイトにて）：https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScw-HCacxdq6z80z4j-7BIIHHximlPV0zykeTbyMzDThkAdMA/viewform?usp=sf_link

詳しくはこちら：[http://www.rfecol.kais.kyoto-u.ac.jp/index%20\(GGS%20seminar\).html](http://www.rfecol.kais.kyoto-u.ac.jp/index%20(GGS%20seminar).html)

企業CSRの一環として、熱帯林の「生態系サービス」にどのような資金的支援が可能かを考えます。



セミナーの目的

森林が生物多様性や炭素貯留を守る働きを、生態系サービスと呼びます。FSC®（森林管理協議会）が、豊かな生態系サービスを維持している森林を評価する制度を新たに開始しました。このセミナーでは、生態系サービス評価制度を紹介するとともに、生態系サービスを豊かに維持しているインドネシアの木材生産林（熱帯林）に対して企業がどのように資金的な支援を実施できるのかを考えます。

お問い合わせ：京都大学大学院農学研究科森林生態学研究室 北山兼弘

Email: seminar20190220@gmail.com

(国連大学GGS地球規模課題解決に資する国際プログラムにより実施)